

米国公認会計士試験 主要な州の学歴要件

	ニューヨーク	アラスカ	ワシントン	グアム	モンタナ	
受験時の学歴要件	学位	—	4年制大学	4年制大学もしくは大学院	4年制大学の学位 または120単位	
	総合単位	120単位	—	150単位	—	
	会計単位	12単位 (Upper財務会計, Upper監査, 管理会計, 税法) グアム大学 4科目分	15単位 グアム大学 5科目分	24単位 (Upper15単位以上含む) グアム大学 8科目分	Upper 24単位 (財務会計, 管理会計, 監査, 税法 各3単位含む) グアム大学 8科目分	Upper 24単位 (財務会計, 管理会計, 監査, 税法含む) グアム大学 8科目分
	ビジネス単位	—	—	24単位 グアム大学 8科目分	24単位 (経済学6単位, ファイナンス, 高法 各3単位含む) グアム大学 8科目分	24単位 グアム大学 8科目分
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ●全米でも人気の出願州 ●合格実績が消えない ●在学中や短大等で学位がない方も出願可能 	<ul style="list-style-type: none"> ●必須科目要件がない 	<ul style="list-style-type: none"> ●他州合格者が単位を後付してのライセンスの取得が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ●見込み受験制度あり ●他州合格者が単位を後付してのライセンス取得不可 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門、短大、コミカレの単位は利用不可 (4年制大学にトランスファーしていれば利用可) 	
ライセンス要件	学歴要件	・4年制大学卒 ・総合単位150単位 ・会計33単位 ・ビジネス36単位	・4年制大学卒 ・総合150単位 ・会計24単位 ・商法3単位 ・経済学3単位 ・IT/統計/数学3単位	受験時と同じ	・総合150単位 ・Upper会計24単位 ・ビジネス24単位	・4年制大学卒 ・総合150単位 ・Upper会計24単位 ・ビジネス24単位
	実務経験年数	1年以上	2年以上	1年(2000時間)以上 Application提出日からさかのぼって8年前まで利用可	1年(2000時間)以上 Application提出日からさかのぼって5年前まで利用可	1年(2000時間)以上 Application提出日からさかのぼって3年前まで利用可
	実務の承認者	直属のUSCPAの上司		ライセンス取得サポートあり USCPAライセンス保持者 ※直属の上司である必要はなし	USCPAライセンス保持者 ※直属の上司である必要はなし	
	実務経験	監査、内部監査、内部統制、アドバイザー業務、経理、会計、財務、税理、経営、アナリシス、ITコンサルティング、投資、融資、M&A、リスク管理、企画開発、予算/業績管理、JSOX管理等				
	居住要件	あり	なし			

ライセンスとは？

ライセンス=「営業許可書/会計士免許」のことを指します。日本でUSCPAとして活動するにあたり、ライセンスが必要な業務はありません。

ライセンス登録者の多くは業務上の必要性ではなく、「USCPA」の肩書のためだけにライセンス登録をされています。ライセンスを維持するためには費用が掛かりますので必ずしも全ての方に必須ではございません。

就職・転職、社内昇格等のキャリアアップに必要なのは「USCPAに全科目合格」していることです。

まずは、学歴要件の易しい州で費用を抑えて短期合格し、ライセンス（USCPAの肩書）が必要となった際はワシントン州で登録をご検討下さい。

※ニューヨーク州は合格実績が消えないので合格後何年経ってもライセンス取得可能です。

ニューヨーク州にて早期合格



必要になったらワシントン州ライセンス登録

ワシントン州は合格後から単位を追加してワシントン州の要件を満たせばいつでもライセンス取得可能です。

プロアクティブでは受講期間(5年)はいつでも単位の取得が可能です。

成績証明書査定依頼はこちら

